

「火喰鳥-羽州ぼろ鳶組-」アニメ&漫画化記念！

コラボ広報誌を山形県新庄市が発行！

新庄の「リスタート」に向けた「子どもたちの背を押す物語」を、新庄開府 400 年の節目に。

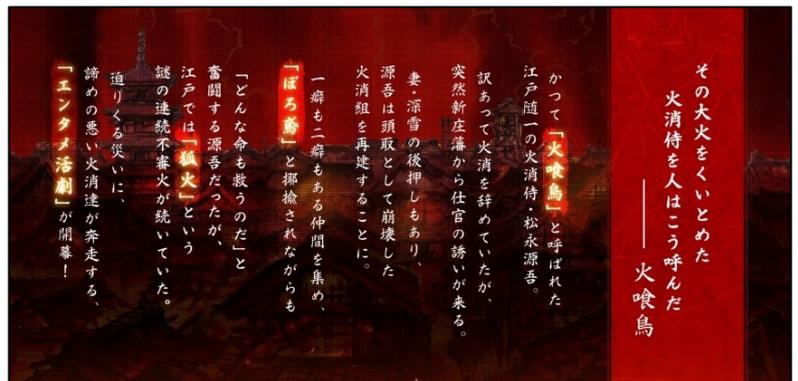
広報

しんじょう



火喰鳥
羽州ぼろ鳶組

「しんじょう観光大使」を務める直木賞作家「今村翔吾」先生原作の「火喰鳥-羽州ぼろ鳶組-」のアニメ&漫画化決定の知らせを受け、国元である山形県新庄市では、毎月発行している「広報しんじょう」の3月号(3月10日発行号)にて、キービジュアルのコラボ広報誌を発行しました！



■TV アニメ&漫画「火喰鳥」公式サイト

<https://hikuidori-project.com/>

■今村翔吾先生によるメディアミックス化発表動画

<https://www.youtube.com/watch?v=ACregIltby8>

■「広報しんじょう」バックナンバー

<https://www.city.shinjo.yamagata.jp/100/010/20250108102150.html>

【「ぼろ鳶組」ファン必見！国元で特別展示を実施中！】



原作である「羽州ぼろ鳶組シリーズ」は、江戸時代の新庄藩の火消しをモデルに書かれた時代小説であり、今村翔吾先生のデビュー作。その国元である新庄市では、「今村翔吾のまつり旅～47 都道府県まわりきるまで帰りません～」で使用し、今村先生より寄贈いただいた「たび丸号」と併せて、「火喰鳥-羽州ぼろ鳶組-」の特別展示を行うなど、国元を挙げて応援しています。



■祝！火喰鳥-羽州ぼろ鳶組-TVアニメ化&漫画化

<https://www.city.shinjo.yamagata.jp/s011/010/200/hikuidori.html>

【新庄開府 400 年の記念の年】

受けつぐ想いが、未来をつくる。

新庄開府

400年

1625-2025





2025 年は、初代新庄藩主である「戸沢政盛」公がまちづくりを始めてから 400 年の記念の年。これに合わせて新庄市では、記念事業や記念式典を企画・実施しています。新庄市の観光大使であり、新庄開府 400 年記念実行委員会の総合アドバイザーも務める今村翔吾先生のご協力の下、令和 4 年からプレ事業としてさまざまな事業を展開しています。

■新庄開府 400 年記念特設ホームページ

<https://tozawa400.com/>

■新庄開府 400 年記念事業関連ページ

<https://www.city.shinjo.yamagata.jp/g/sports/030/010/index.html>

【作家として最初で最後、今村先生による「ダンスプロジェクト羽州ぼろ鳶組」】



総合アドバイザーである今村翔吾先生よりご提案いただき、ともに立ち上げた事業「ダンスプロジェクト羽州ぼろ鳶組」は、今村先生が新庄市との縁を深めるきっかけとなった、「火喰鳥-羽州ぼろ鳶組-」をテーマとするものであり、その主役はまさに「次の時代を担う子どもたち」です。

今村先生自身が夢を叶えるきっかけとなったダンスの取り組みを通して、市内の小・中・高校生などの子どもたちの成長や、挑戦する機会の創出、そして、その子どもたちが大人になってもいつまでも心に残るイベントにすることで、これからの新庄の未来を担う人材の育成につなげていくことを目的としています。

また、この取り組みを地域内外に発信していくことで、「今村先生」や「火喰鳥-羽州ぼろ鳶組-」自体はもちろん、縁のある本市の歴史や文化などを広く知ってもらい、新庄市の交流人口や関係人口の増加につなげていく機会にしていきたいと思います。

令和6年6月26日、しんじょう観光大使である、作家・今村翔吾先生の公式 YouTube チャンネルにて、新庄開府400年記念事業の一環として実施する「ダンスプロジェクト羽州ぼろ鳶組」についての発表動画が公開されています。

■今村翔吾先生のダンスプロジェクト発表動画

<https://www.youtube.com/watch?v=dH2TjmqMn4M&t=1s>

併せて、「“HIKUIDORI” Official Teaser」も同チャンネルにて公開されました。

■「“HIKUIDORI” Official Teaser」の動画

<https://www.youtube.com/watch?v=NsxszqCbyzA>

また、動画公開に併せて、「ダンスプロジェクト羽州ぼろ鳶組 特設 HP」も公開しました！

■ダンスプロジェクト羽州ぼろ鳶組 特設ホームページ

<https://www.borotobi400.com/>

【今後の 400 年記念事業でも今村先生とともに！】

新庄藩を題材にした小説を執筆され、観光大使や総合アドバイザーだけに留まらず、自らプロジェクトを立ち上げ、小説やダンス、講演会などのさまざまな活動を通して新庄市にご尽力いただいている今村先生。新庄市が、子どもたちにとって未来に誇れるまちになるよう、今後も今村先生とともに開府 400 年の記念の年を歩んでまいります。

【今後の予定】

- 5月25日 … 「ダンスプロジェクト羽州ぼろ鳶組」初披露！ & 今村翔吾先生による講演会
- 8月24日 … 新庄まつり 270 年祭「ダンスプロジェクト羽州ぼろ鳶組」ダンスパレード
- 9月28日 … 新庄開府 400 年記念式典

今後の展開に乞うご期待！！

【今村 翔吾 氏】



1984 年京都府生まれ。滋賀県在住。

ダンスインストラクター、守山市埋蔵文化財調査員を経て 2016 年に、「狐の城」で第 23 回九州さが大衆文学賞大賞・笹沢(ささざわ)左保(さほ)賞を受賞。授賞式での北方謙三先生の一言をきっかけに、新庄藩の火消しを書いた『火喰鳥 羽州ぼろ鳶組シリーズ』(祥伝社)で 2017 年に作家デビュー。2021 年「羽州ぼろ鳶組」シリーズで第 6 回吉川英治文庫賞受賞。

2022年『塞王の楯』(集英社)で第166回直木三十五賞受賞。

受賞後、これまでのお礼を伝えるため「今村翔吾のまつり旅」と称し2022年5月より4カ月間かけて全国の書店や学校を行脚し、「羽州ぼろ鳶組」の国元である山形県新庄市にゴールした。

執筆活動の他にも、若者に読書や言葉の大切さを伝えることなどを目的とした一般社団法人ホンミライを設立し、代表理事を務める。

2021年大阪府箕面市にある書店『きのしたブックセンター』を事業承継したのを皮切りに、JR九州佐賀駅内に「佐賀之書店」を新規出店、2024年4月にはシェア型書店『ほんまる』を東京都神田神保町に出店し現在3店舗のオーナーを務める。

他の代表作としてNetflixにて世界独占配信が決定している『イクサガミ』シリーズ(講談社)がある。

(写真撮影:小松士郎)

≪発信日付／発信元名≫

令和7年3月10日／山形県新庄市

≪お問い合わせ先≫

新庄市総合政策課 広報・地域づくり係 担当:五十嵐 隆志

TEL:0233-22-2116 Email:seisaku@city.shinjo.yamagata.jp